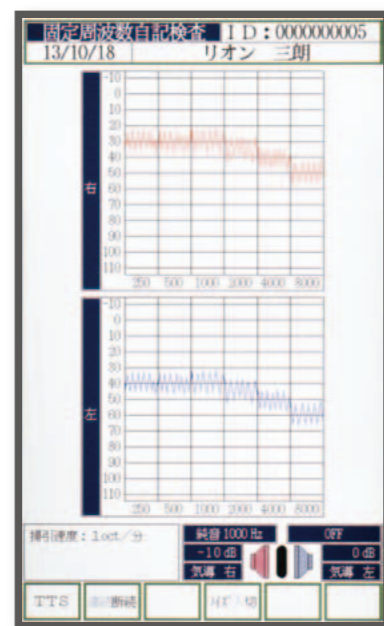


TTS検査

- 1周波数あたり3分または6分で検査できます。
- 最大4周波数まで記録ができます。



固定周波数自記検査

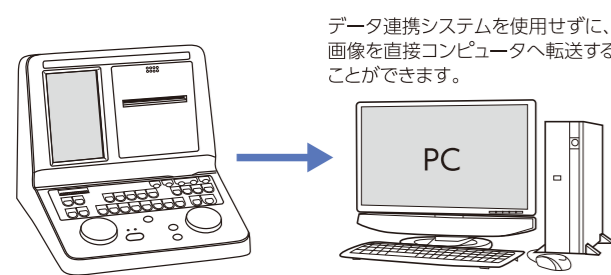
- 250～8000Hzの6周波数を左右別々に表示できます。

電子カルテシステムとの連携

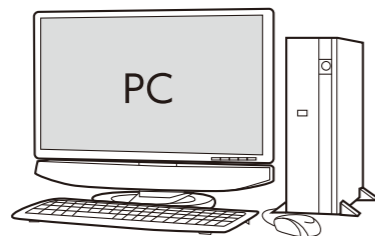
別売のデータ連携システムを使用することで直接検査結果を転送できます。



画像出力も可能です。



電子カルテシステム



※ご使用にあたっては、当社営業部へお問い合わせ下さい。

オーディオメータ AA-M1B/AA-M1C

仕様

販売名: オージオメータ AA-M1B / オージオメータ AA-M1C
 類別: 機械器具23 聴力検査用器具
 一般名称: 純音オーディオメータ
 JMDNコード: 37503000
 医療機器分類: 管理医療機器 クラスII
 特定保守管理医療機器: 非該当
 修理区分: 非特定保守管理医療機器/第2区分
 適用規格: JIS T 1201-1:2011, JIS T 1201-2:2000, JIS T 0601-1:1999, JIS T 0601-1-1:2005, JIS T 0601-1-2:2002, JIS T 14971:2003

検査機能

検査項目: 標準純音聴力検査 気導: 標準
 骨導: 乳突(開放), 前額(閉鎖)
 選別検査 気導
 閾値上聴力検査 SISI検査, ABLB検査
 自記オーディオメトリー TTS検査, 固定周波数自記検査
 語音聴力検査 AA-M1B: 内蔵語音(57S/67S語表), 外部入力
 AA-M1C: 外部入力

標準純音聴力検査

純音周波数 気導: 125, 250, 500, 750, 1000, 1500, 2000, 3000, 4000, 6000, 8000 Hz
 骨導: 250, 500, 750, 1000, 1500, 2000, 3000, 4000, 6000, 8000 Hz

純音レベル範囲

気導: -10 ~ 110 dBHL (最大)
 骨導: -10 ~ 70 dBHL (乳突開放・補正無し, 最大)

出力レベル

気導受話器の基準等価閾値音圧レベルはJIS T 1201-1:2011による。
 骨導の基準等価閾値フォースレベル(乳突開放・補正無し)はJIS T 1201-1:2011による。
 骨導出力は、装着部位、および耳道閉鎖効果の補正の有無で、次の組み合わせの出力が可能。
 乳突開放・補正無し、前額閉鎖・補正無し、前額閉鎖・補正有り

周波数誤差 各周波数とも±2%

出力レベル誤差 気導: 125~4000 Hz ± 3 dB 6000, 8000 Hz ± 5 dB
 骨導: 250~4000 Hz ± 4 dB 6000, 8000 Hz ± 5 dB

聴力レベル目盛 5 dB ステップ

全気導波ひずみ 気導: 2.5%以下、骨導: 5.5%以下

断続器 断続周波数: 2.2 Hz 固定 反転機能あり

上昇および下降時間 40 ms

マスキングノイズ(語音聴力検査以外の検査に共通)

マスキング用バンドノイズ JIS T 1201-1: 2011 狭帯域雑音による(1/2.5 オクターブバンド幅)

バンドノイズ中心周波数 125, 250, 500, 750, 1000, 1500, 2000, 3000, 4000, 6000, 8000 Hz

マスキングノイズレベル範囲 バンドノイズ: 0 ~ 105 dBHL (最大)

マスキングノイズレベル目盛 5 dB ステップ

平均聴力レベル

自動表示および印字(3分法, 4分法, 6分法)

自動閾値検査

マスキング方法: 自動プラトー法、固定マスキング法

選別検査

検査周波数および検査音レベル 下表のとおり

周波数(Hz)	検査音レベル
1000 Hz	30 dB 固定
4000 Hz	30 dB または40 dB

※本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。



本社・営業部 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41
 TEL:042-359-7880 FAX:042-359-7441
 東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-8(太陽館ビル)
 TEL:03-3818-4133 FAX:03-3818-4140
 仙台営業所 〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13
 TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535
 西日本営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5(梅山ビル)
 TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111
 関東リオン(株) 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2
 TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885
 東海リオン(株) 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9(スカイオアシス栄ビル)
 TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734
 九州リオン(株) 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-22(朝日生命福岡第2ビル)
 TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

この製品は当社基準の有害化学物質を含有していない環境にやさしい製品です。本紙は、環境に配慮した植物油インキを使用しています。



オーディオメータ AA-M1B/AA-M1C



耳鼻咽喉科クリニックなどの臨床現場に最適

AA-M1B/M1C



閾値上聴力検査
 SISI検査 SISI検査時増音レベル 1 dB(トレーニングおよび確認時5 dB)
 増音周期 5秒
 ・左右合計4周波数までの応答パターンを表示・記録
 ・応答パターンおよびSISIスコアを印字
 ABLB検査
 検査周波数およびレベル範囲 純音出力範囲と同じ(気導のみ)
 ただし、マスキングノイズレベルダイヤルでの最小出力レベルは、0 dBHL
 ・最大4周波数までの検査結果を表示・記録
 ・画面表示の左右(患耳/良聴耳)を入れ替え可能

自記オーディオメトリー

検査周波数 固定周波数自記検査(気導のみ): 250, 500, 1000, 2000, 4000, 8000 Hzの6周波数から選択
 TTS検査(気導のみ): 125 ~ 8000 Hzの11周波数から選択
 周波数方向掃引速度 0.5, 1, 2 オクターブ/分(固定自記)
 1目盛/分 固定(TTS)

TTS検査時間 3.6分/周波数
 TTS検査の結果 最大4パターンまで記録可能

語音聴力検査

検査音源 AA-M1B: 内蔵語音(57S/67S語表), 外部入力
 AA-M1C: 外部入力
 聴力レベル測定範囲 -10~100 dB(気導のみ)
 マスキングノイズ
 スピーチノイズ: JIS T 1201-2: 2000 加重不規則雑音による
 レベル範囲: 0 ~ 100 dBHL

デジタル部

インタフェース RS-232C: データ出力、カードリーダー/バーコードリーダー
 LAN: データ入力
 表示器 インチワイドカラーLCD、800×480ドット 抵抗膜タッチパネル
 内蔵プリンタ 4インチサーマルプリンタ、832ドット/ライン、8ドット/mm

その他

トーフオーバ: オプションのマイクホンを接続することで使用可
 トークバック: オプションのマイクホンを接続することで使用可
 (モニタイヤホンの右チャンネルに出力)
 内蔵アラーム: 検査終了、確認、異常の際に鳴動、ON/OFF切替可
 その他機能: 外部アラーム、内蔵時計

電源

電源変動: JIS T 1201-1: 2011 5.5.1に適合
 電撃に対する保護の形式による分類: クラスI機器
 電撃に対する保護の程度による装着部の分類: B形装着部
 電源: AC100V 50/60Hz 60VA

環境条件

使用環境条件: 15~35℃ 30~90%RH
 輸送および保管環境条件: -10~50℃ 10~90%RH (いずれも結露なきこと)

大きさ・重さ

約350(幅)×395(奥行)×290(高さ)mm・約5.8kg

付属品

気導受話器(気導試験コード付)	AD-02BF1	1	BR-41用ヘッドバンド	EB-02	1
マスキング用受話器(マスキング用受話器コード付)	AD-02BF2	1	応答ボタン(応答用押ボタンスイッチ)	PO-02F	1
骨導受話器	BR-41	1	電源コード	AA-38-222	1
骨導受話器コード	EB-53BF	1	ステレオインナーイヤホン	4EHD2440	1
気導用ヘッドバンド	EB-30	2	感熱記録紙	TP-42	2
片耳用ヘッドバンド	EB-33	1	記録紙軸	AA-M1-02S	1
			ヒューズ	0218002MXP	2

医療機器認証番号 AA-M1B: 225AABZX00190000
 AA-M1C: 225AABZX00191000

<http://www.rion.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は・・・

横幅約350mmで
省スペース化を実現

タッチパネルで
簡単操作

語音聴力検査用に
57-S語表および
67-S語表を内蔵
(AA-M1Bのみ)

耳鼻咽喉科クリニックなどの臨床現場に最適なオーディオメータです。
健診向け閾値検査、選別検査も備え、健診機関でもご利用いただけます。

特長

- 標準純音聴力検査、語音聴力検査、閾値上聴力検査、自記オーディオメトリーといった臨床現場に必要な検査機能を搭載しています。
- 標準純音聴力検査は、診断用のほか、健診用聴力検査も可能です。
- 診断用、健診用ともに、自動聴力検査が行えます。
- 骨導検査は、乳突部、前額正中どちらでも行えます。
- トークオーバー、トークバック機能を搭載しています。(マイク(オプション)が別途必要です。)

サイズダウンで省スペース化
当社従来製品(AA-79/79S)^{*}より、
横幅が15.7%小さくなりました。

..... 当社従来同等製品^{*}



横幅
15.7%
(約6.5cm)
縮小

タッチパネルで操作が容易に
設定やID入力などがタッチパネルで
操作でき、より使いやすくなりました。



警告表示機能搭載



警告表示 出力表示の背景が、80dB以上で黄色、
100dB以上で赤く点灯します。

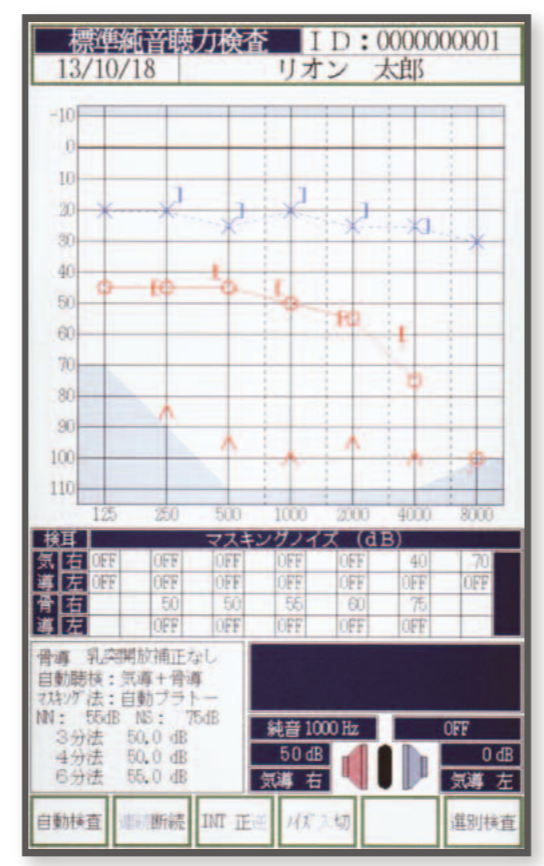


提示ランプ 提示ランプは80dB以上で橙色、
100dB以上で赤く点灯します。

LAN インタフェースを搭載

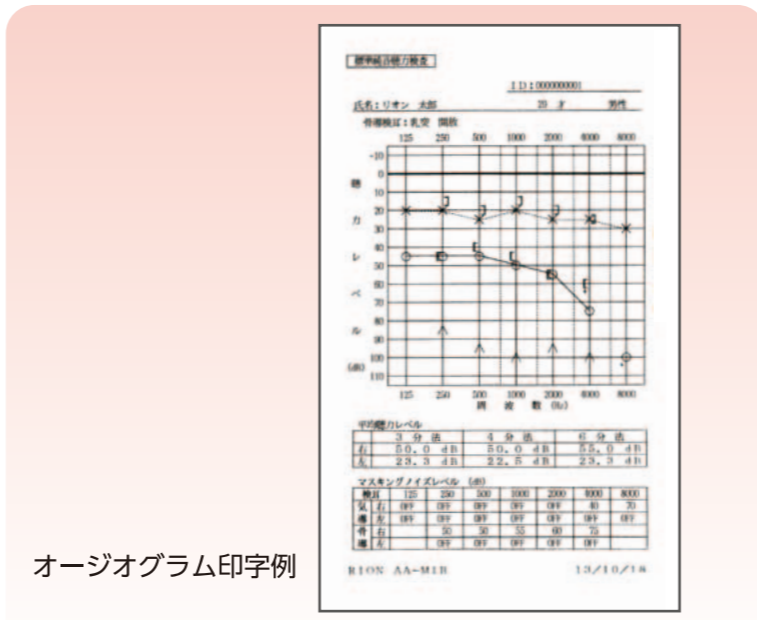
LANインタフェースを介して、検査
データを転送することができます。
(ご使用にあたっては、当社営業部へお問い合わせください。)

標準純音聴力検査



オーディオグラム

- 検査は手動および自動から選択可能です。
- 自動検査のマスクング法は、自動プラトー法、固定マスクング法から選択可能です。
- 平均聴力レベルは、3分法、4分法、6分法を自動計算します。
- マスクング量の目安に、NN、NSを画面上に表示します。
- オーディオグラム上にUCLをシンボルマーク入力できます。



オーディオグラム印字例

健康診断用聴力検査

労働安全衛生法に基づく企業などでの一般健康診断のうち
雇入時の健康診断、定期健康診断における聴力検査が行えます。

レベル	右	左
1000Hz	30dB ○	○
4000Hz	40dB ○	×

選別検査

- 検査は手動および自動から選択可能です。
- 自動判定機能を搭載しています。

周波数 (Hz)	閾値 (dB)	マスク (dB)	右 (dB)	左 (dB)
250	20	OFF	40	50
500	20	OFF	40	50
1000	15	OFF	65	50
2000	20	OFF	70	50
3000				
4000	20	OFF	(90)	50
6000				
8000	25	OFF	(85)	50

閾値検査

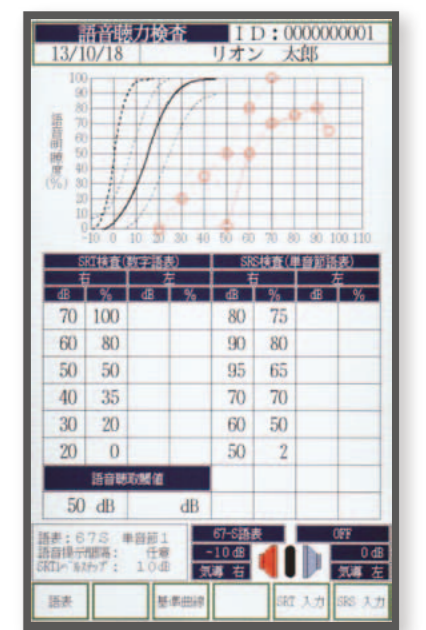
- 検査は手動および自動から選択可能です。
- 検査結果は、閾値テーブルに数値で表示されます。

語音聴力検査

67-S単音節語表

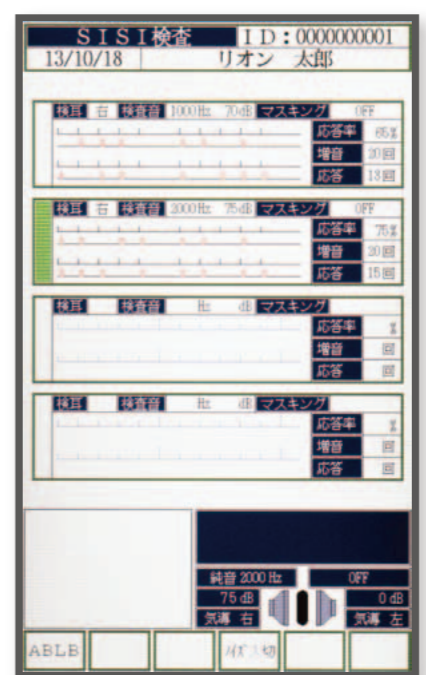
- 57-S語表および67-S語表を内蔵しています。(AA-M1Bのみ)
^{*} 57-S語表、67-S語表の著作権は日本聴覚医学会に帰属します。
- 検査中および検査終了後に、被検者の回答を入力できます。(AA-M1Bのみ)
- SRT (語音聴取閾値) 検査は、5または10dBステップで自動的に減衰するように設定できます。
- トークバック機能により、被検者の音声と提示語音をモニタイヤホンで聴取できます。

◀ 正答は「○」、誤答は「×」、
無回答は「□」、それぞれの印をつけて語音表を
印刷できます。



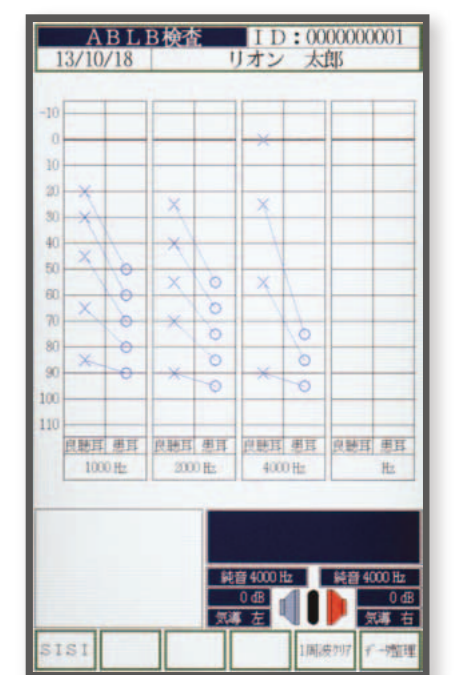
スピーチオーディオグラム

閾値上聴力検査



SISI検査

- ジャーガー原法に従って行え、検査経過を画面で確認できます。



ABLB検査

- 患耳、良聴耳を条件設定画面で入れ替えることができます。

画面および印字例は電子カルテソフトに連携した結果を掲載しています。